

2018年9月26日

災害復興ボランティア活動報告 VOL.1

始めの一步 ~小さな歩幅の大きな希望~

- ① 活動期間：2018年9月20日（木）～21日（金） 2日間
- ② 活動場所：岡山県倉敷市真備町（7月西日本大水害被災地）



- ③ 参加メンバー：延べ5名
- ④ 活動内容：被災民家の土壁、基礎となっている竹材撤去作業と再生可能な基礎竹材の拭き掃除
- ⑤ 参加者感想：
 - 「被災から2ヶ月以上経過しているが、復興にはまだまだ時間がかかることを実感し、メディアで報道されている情報以上に現実には厳しいと痛感しました」
 - 「土壁の土や竹材の撤去作業は大変過酷な作業でしたが、“一瞬の油断と判断命取り”を心に刻み込み作業を行い、怪我無く無事に作業を終えることができました」
 - 「会社での上下など関係なく、一つのことに一緒になって取り組みという活動は今後のフランクな人間関係構築にも寄与すると感じました」
 - 「今回の活動を通じて、ボランティア参加の意義を強く感じ、次回以降も是非参加したいという気持ちが芽生えました」

以上